



マツシロ株式会社

2010年度 環境活動レポート

認証・登録番号 0001034

(対象期間：2010年6月1日～2011年5月31日)

作成日：2011年7月16日

更新日： 年 月 日

この紙は端紙を使用しています



□ごあいさつ

2011年3月11日に東日本大震災が起こり、未曾有の被害がもたらされました。この度の大地震により被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

大震災での福島原発事故により電力不足が懸念されています。東電管轄では、計画停電が実施され今も大規模な節電が行われています。今回の事故は原発の安全性に一石を投じることにもなり、これからの電力供給について自然エネルギーの活用など幅広い議論がなされることになりました。私達の会社のある関電管轄においても、この夏は電力不足の懸念があり節電が求められています。わたしたちは、エコアクション21で実施してまいりました二酸化炭素削減のための省エネルギーをこれまで以上に進め、特に節電の意識を向上し環境経営に即した考えを実施して行きたいと思えます。

2011年7月
代表取締役社長 松城幹夫

環 境 方 針

当社は、紙袋の製造販売メーカーとして、丈夫で何度でも使用していただける、高品質の商品を製造することに力を入れ約半世紀が経過しました。とは云え、残念ながら紙袋は最終的にはごみになってしまう商品です。そのため、当社は以前から常々環境を意識してまいりました。

当社経営方針の中に、「環境を意識して、地域社会に信頼され、社会に貢献する会社になります」という項目があります。この方針を追求する為、全社一丸となって積極的に、自主的に環境経営システムを構築・運用し、保全活動を追及していきます。当社の事業活動における環境負荷の低減、地域社会および地球環境の改善を行うために行動指針を制定します。

・ 行動指針

1. 地球温暖化防止のための省エネルギー
2. 資源の有効利用
3. 廃棄物の削減
4. 化学物質使用量の削減
5. グリーン購入並びに環境にやさしい商品生産と企画及び販売

以上について、環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

- ・ 環境関連規制及び当社が約束した事柄を順守します。
- ・ 環境への取り組みを環境活動レポートとして公表します。

制定日：2005年10月21日

改定日：2010年6月22日

代表取締役社長 松城 幹夫

□組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
マツシロ株式会社
代表取締役社長 松城 幹夫
- (2) 所在地
本社/工場：大阪府東大阪市角田1丁目10番8号
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 製造課工場長：南野 幸伸 TEL：072-962-1431
担当者 総務課：赤滝 聡子 TEL：072-962-1431
- (4) 事業内容
紙袋及び袋物全般の製造・企画・販売
雑貨小物の製造・企画・販売
主要製品：紙・ポリプロピレン完全分別紙袋、ポリプロピレンビニール被せ紙袋、
レジかご対応バッグ(エコ楽バッグ)、環境対応買い物袋 等
ホームページ：<http://www.m-elitebag.co.jp>
- (5) 事業の規模
主要製品生産量 393 トン/年
従業員 37 名
本社/工場延べ床面積 3,976 m²
- (6) 事業年度
6月～5月

□認証・登録の対象組織・活動

- 登録組織名：マツシロ株式会社
活動：紙袋及び袋物全般の製造・企画・販売
：雑貨小物の製造・企画・販売

□環境目標とその実績

本社/工場における主要な環境負荷と環境目標及びその実績は次のとおりです。

項目	年 度	2008 年度	2009 年度	2010 年度		2011 年度
		(基準年)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)
電力の省エネ (0.378kg-CO ₂ /kwh)	(kg-CO ₂)	51,921	50,068	50,883	52,205	50,364
自動車燃料の削減	(kg-CO ₂)	18,974	19,290	18,594	19,207	18,405
二酸化炭素排出量合計 (kg-CO ₂)		70,895	69,358	69,477	71,412	68,769
可燃廃棄物の削減	(kg/年)	8,097	6,555	7,935	6,209	7,854
コピー用紙の削減	(kg/年)	479	761	469	523	465
一般廃棄物排出量合計 (kg/年)		8,576	7,316	8,404	6,732	8,319
節水	(m ³ /年)	608	520	596	468	590
環境配慮製品の販売促進	(万円/年)	7,000	4,859	7,140	8,517	7,210

※化学物質使用量の削減は、製品への環境配慮として取り組む

※グリーン購入は、製品への環境配慮及び電力の省エネ、自動車燃料の削減手段として取り組む

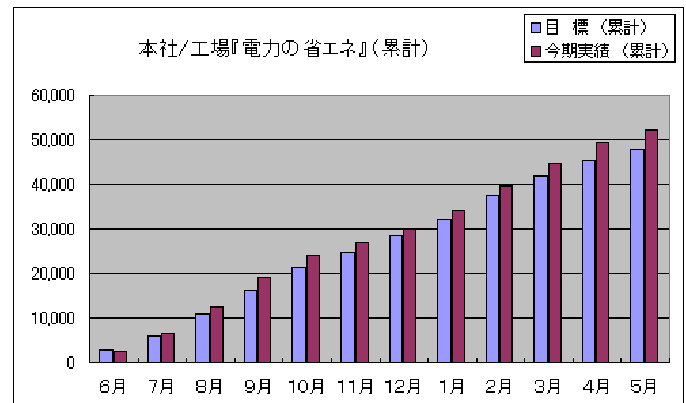
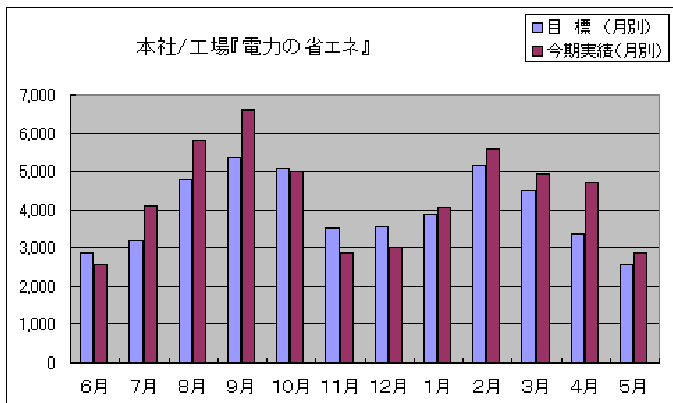
【エコアクション活動板】



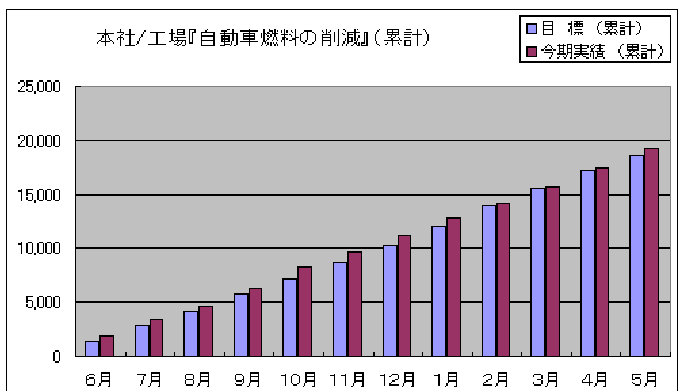
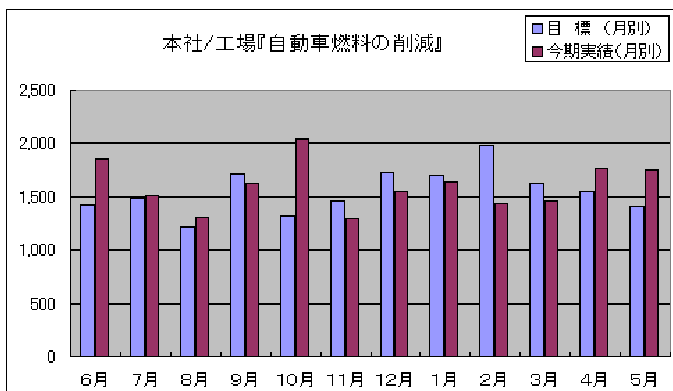
□環境活動の取り組み計画と評価

本社/工場

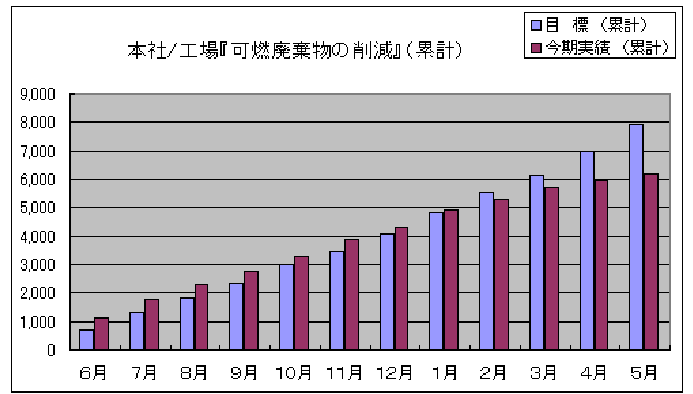
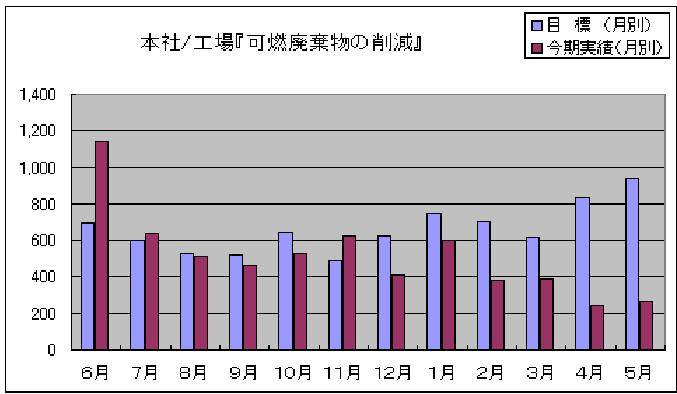
取り組み計画	達成状況	評価 (結果と今後の方向)
①電力の省エネ (基準年度比▲2%) ・デマンド監視装置導入 ・照明を省エネタイプに更新 ・エアコンを省エネタイプに更新 ・省エネ機器の導入	基準：51,921kg-CO2 目標：50,883kg-CO2 実績：52,205kg-CO2 達成率：97.5% 基準年度比：100.5% 0.5% (増加)	(目標未達成) ・デマンド監視装置導入 ・照明を省エネタイプに更新 ・エアコンを省エネタイプに更新 の3項目は全て取り組みされず、売上増加に伴い、機械の稼働率が上がり電力の使用量が増加したと思われる。ただ、クールビズやウォームビズへの取り組みや定時退社推進による残業時間の短縮への取り組みがいまいちのように見受けられるので、今一度呼び掛けを行い目標達成へ向けて取り組んで下さい。



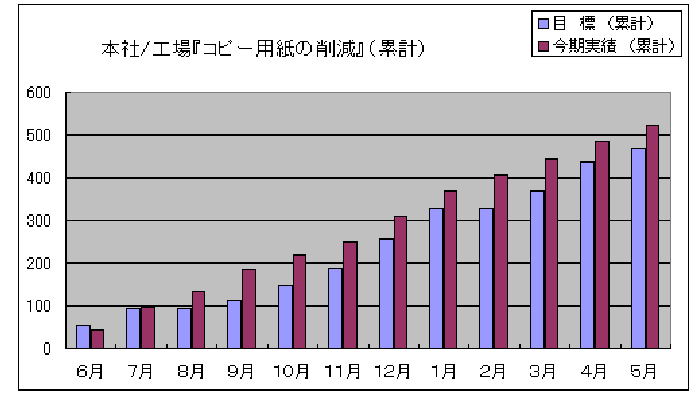
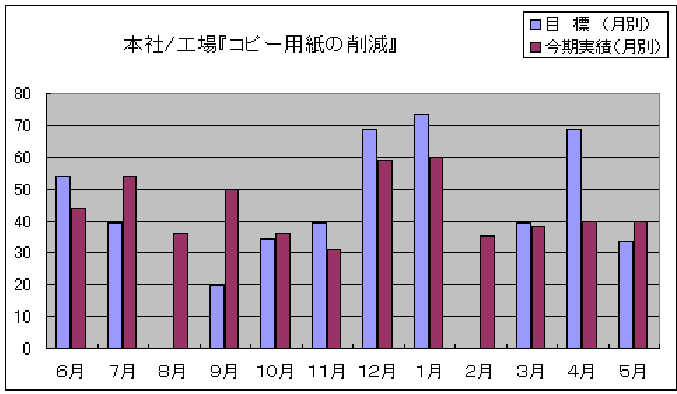
取り組み計画	達成状況	評価 (結果と今後の方向)
②自動車燃料の削減 (基準年度比▲2%) ・営業ルート効率化 ・カーナビ導入 ・低燃費車に更新	基準：18,974kg-CO2 目標：18,594kg-CO2 実績：19,207kg-CO2 達成率：96.8% 基準年度比：101.2% 1.2% (増加)	(目標未達成) ・営業ルート効率化 ・カーナビ導入 の2項目でカーナビ導入はされませんでした。1台ハイブリッドカーへの乗換えを、もう少しで目標達成かと思われるところまで来ていたのに残念です。今一度、営業活動は効率よく、無駄な車の使用を避け、使用量削減へ向けて取り組んで下さい。



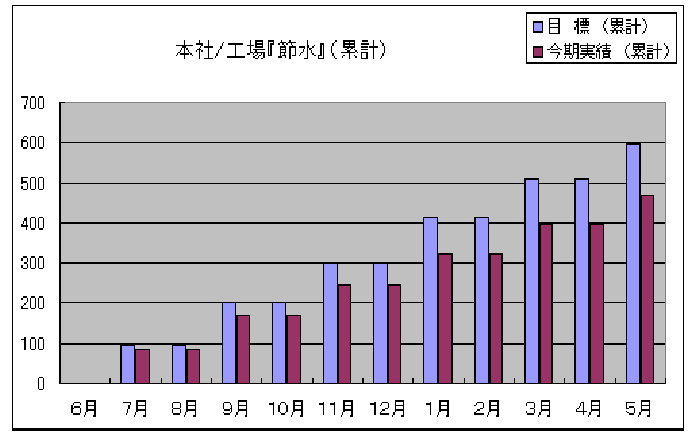
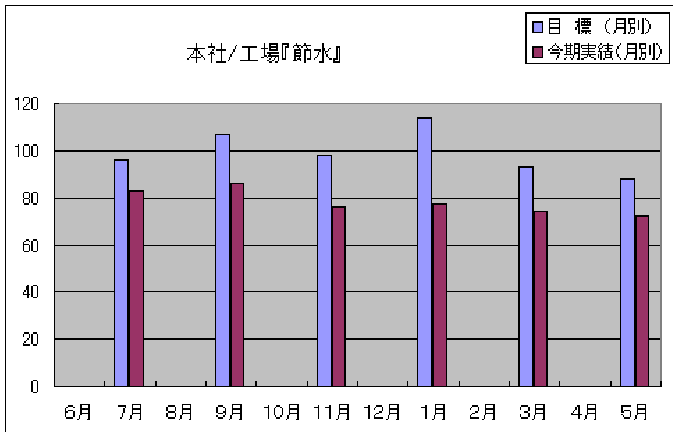
取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
③可燃廃棄物の削減（基準年度比▲2%） ・ハンカチ、タオル使用によるペーパータオルの廃止 ・リサイクル紙抄造の為の分別	基準：8,097kg 目標：7,935kg 実績：6,209kg 達成率：127.8% 基準年度比：76.7% 23.3%（削減）	（目標達成） ・ハンカチ、タオル使用によるペーパータオルの廃止 ・リサイクル紙抄造の為の分別 の2項目で、リサイクル紙抄造の為の分別はしませんでした。ゴミの分別、製袋ミスの削減、ペーパータオルの廃止などが効をそうして目標を達成出来たと思います。これからも気をゆるめず、より一層の取り組みに期待します。



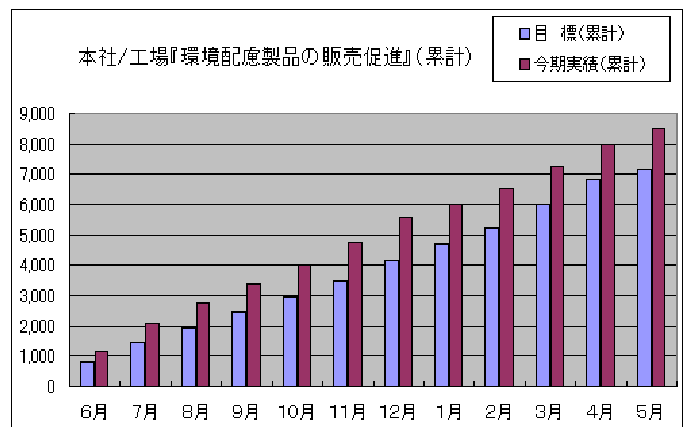
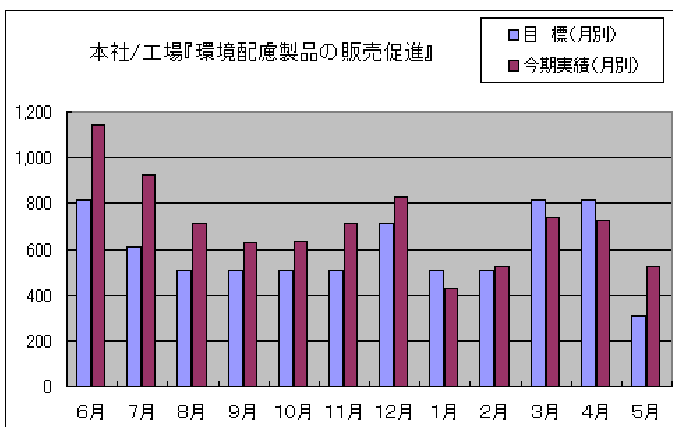
取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
④コピー用紙の削減（基準年度比▲2%） ・カタログ作成方法の見直し ・PCファックス機能付複合機の導入	基準：479kg 目標：469kg 実績：523kg 達成率：89.7% 基準年度比：109.2% 9.2%（増加）	（目標未達成） ・カタログ作成方法の見直し ・PCファックス機能付複合機の導入 の2項目で、PCファックス機能付複合機の導入はしたのですが、使用頻度も低く、販促用の袋物カタログ作成が大きく影響し目標を達成する事が出来ませんでした。何か使用を削減する方法を考え、取り組んで下さい。



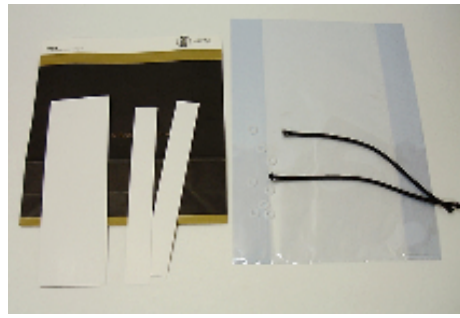
取り組み計画	達成状況	評価 (結果と今後の方向)
⑤節水 (基準年度比▲2%) ・水を流しながら石鹸での手洗いはしない ・雨水利用による植木の水やり ・節水弁(バルブ)取付け	基準：608 m ³ 目標：596 m ³ 実績：468 m ³ 達成率：127.4% 基準年度比：77.0% 23.0% (削減)	(目標達成) ・水を流しながら石鹸での手洗いはしない ・雨水利用による植木の水やり ・節水弁(バルブ)取付け の3項目で、水を流しながら石鹸での手洗いはしないを実行、節水意識が定着したようで目標を達成する。今後も気を抜く事無く更なる削減へ向けて節水運動を続けて下さい。



取り組み計画	達成状況	評価 (結果と今後の方向)
⑥環境配慮製品の販売促進 (基準年度比+2%) ・エコマーク取得 ・社内から出たリサイクル紙を使つての紙の抄造 ・化学物質使用量の削減(トルエン、フタル酸ジ-n-ブチルの使用量削減) ・再生紙の使用	基準：7,000 万円 目標：7,140 万円 実績：8,517 万円 達成率：119.3% 基準年度比：121.7% 21.7% (増加)	(目標達成) ・エコマーク取得 ・社内から出たリサイクル紙を使つての紙の抄造 の2項目で、エコマーク取得に取り組みはしたものの必要書類が集まらず、取得にまでは至らなかったが、販促が効をそうし順調に売上を伸ばし目標を達成しました。その反面、電力・ガソリン・コピー用紙の使用量が増え目標を達成出来ませんでした。それを補う位の売上を達成するように取り組んで下さい。トルエン、フタル酸ジ-n-ブチルを含むボンドの使用量削減を呼び掛けるも効果がなく、2011年度使用禁止を工場へ言い渡す。



【紙とポリプロピレンに完全分別可能商品】



【レジ袋削減バッグ エコ楽バッグ】



レジ袋削減バッグ

● 丸井 100円以上
 ● 丸井 100円以上
 ● 丸井 100円以上

● 丸井 100円以上
 ● 丸井 100円以上
 ● 丸井 100円以上

ECOPOKE BAG

エコポケバッグ

- 丸井 100円以上
- 丸井 100円以上
- 丸井 100円以上

お買い物にも、フラスコやペットボトルにも使えるエコポケバッグです。

● 丸井 100円以上
 ● 丸井 100円以上
 ● 丸井 100円以上
 ● 丸井 100円以上

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規	適用される事項	本社/工場
廃棄物処理法	一般廃棄物	○
騒音規制法	製袋機・断裁機	○
容器包装リサイクル法	包装資材商品	○
家電リサイクル法	テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機	○廃棄無し
フロン回収・破壊法	業務用エアコン	○廃棄無し

環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

以上

□代表者による全体の評価と見直し

エコアクション21を認証取得して6年が経過し、環境活動目標に対する達成状況が悪くなってきています。ある程度の年月が経過することにより、どうしても起こる事象だと考えることが出来ます。しかし一人ひとりの意識の持ち方、そして工夫の仕方により改善の余地は残されています。もう一度原点に戻り環境活動を行っていきます。そして、省エネ、ごみの削減、節水だけでなく環境配慮商品の販売促進、有害物質を含んだ商品を販売しないことを徹底し、経営理念に基く環境経営を推進していきます。

□環境活動の紹介

被災地のみなさまへ

東日本大震災により被災された方々、またそのご家族のみなさまに心よりお見舞い申し上げます。今回の大震災は津波の被害をはじめ、原発の事故と今までにない大きな被害がもたらされました。阪神淡路大震災を経験した我々は他人事とは思えず心を痛めております。少しではありますが東大阪市から搬送の支援物品として、マチの広いエコバッグを提供させて頂きました。少しでも皆様のお役に立てばと願っております。また一日も早く復興されますことを衷心よりお祈り申し上げます。

